

豊田市議会議員

水野ひろふみ レター 第22号

繋ごう! 地域力

Hirofumi Mizuno LETTER



新年明けましておめでとうございます。

新年あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。令和7年度から始まる豊田市の中長期的なまちづくりの方向性を示す、第9次豊田市 総合計画は、人口減少社会においても持続可能なまちを目指していく計画となります。「子ども」起点のまちづくりを第1の視点とし次世代を担う子ども達が、子ども同士だけでなく多世代と繋がりを持ち、多様な経験をすることで、未来に夢と希望を持つことを目指していきます。

赤ちゃんからお年寄りまで世代が繋がっていくためには、地域の安心安全なまちの整備が必要不可欠です。そのため、昨年度には、多くの関係省庁に出向き、豊田市の要望書を、自民クラブ議員団四役として斎藤経済産業大臣や坂本農林水産大臣に直接手渡して参りました。また、豊田市長には令和7年度当初予算編成に合わせて地域からの切実な要望をお伝えしました。こうした地道な活動を積み重ねることで、地域の安心安全なまちづくりを構築していきたいと思っています。恒例となっている本年度の言葉は「不撓不屈(ふとうふくつ)」とし、上手くいかないことが続いたとしても、強い意志を持って、どんな苦労や困難にも諦めず、くじけず、強い意志を持って立ち向かっていく所存です。

結びに、これからも市政発展のために、ご指導、ご鞭撻を頂きますよう、どうぞ宜しくお願い申し上げるとともに、本年が皆さまにとっても、素晴らしい年でありますことを心よりご祈念申し上げ、ご挨拶とさせて頂きます。

豊田市議会議員 水野ひろふみ

今年の
言葉

不撓不屈

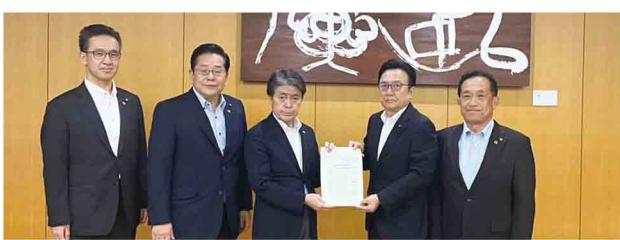
ふとうふくつ



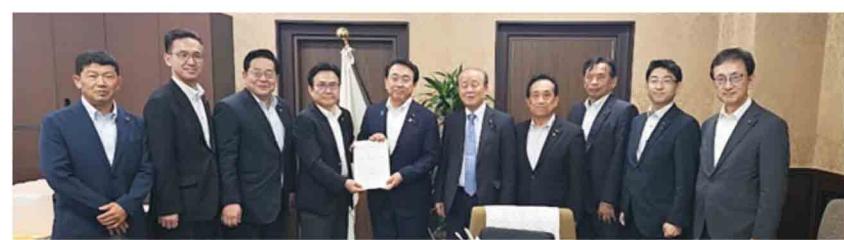
▲ 斎藤健経済産業大臣



▲ 坂本哲志農林水産大臣



▲ 自民クラブ四役 地域要望



▲ 赤沢亮正財務副大臣



定例会一般質問

12月2日(月)

質問の骨子

本市は東の中央公園、西の毘森公園位置づけ、市民の憩いの場になる整性を高め中心市街地とのにぎわいを

質問 1

来豊者の集う、歩きたくなるまちとして整備される、歩行空間の具体的な整備状況や方針は

答弁 1

都心地区では、来街者が憩い集う空間の創出や安全・安心な歩行環境による回遊性の向上など、人が中心となる公共空間の形成を目指して、都市施設整備を進めている。具体的には、西口ペデストリアンデッキの歩行空間の美装化やバリアフリー化の整備、東口まちなか広場における芝生広場などの滞留空間の計画策定など、これまでの暗く、狭い歩行空間から、開かれた居心地のいい「歩きたくなる」都心に向けて取組んで進める。

質問 2

思い切った発想で美術館駅を新設し、ジブリパークに来る観光客を文化ゾーンに誘致する方策や、都心を周回する巡回バスの整備など、公共交通機関の強化を提言し、文化ゾーンと連携した回遊性向上の本市の考えは

答弁 2

美術館駅の新設や巡回バスなどの運行については、文化ゾーンへのアクセス性や回遊性の向上の観点からは有効な手段であると認識している。美術館駅については、隣接する駅からの駅間距離が短く運行に影響が出ることや、設置に必要な用地及び工事経費が膨大となることがあり実現に向けては課題が多く、難しいと考えている。また、巡回バスは、博物館等の利用者の動向や需要の確認のほか、事業者との意見交換し実現可能性を検討する。



中央公園民間活力導入事業整備イメージ
整備区域全体

質問 3

都心と豊田スタジアム周辺とのにぎわい創出をどのように行っているのか

答弁 3

豊田スタジアムで開催されるJリーグの試合などに併せて、隣接する河川敷公園では、キャンプやマルシェなど多様なイベントを実施し、都心で自然を満喫できる豊田の魅力発信に繋げている。また、豊田市中心市街地まちなか伝大会議では、まちなかサポーター店と連携して、豊田スタジアムでの観戦チケットなどで特典が受けられる企画などを行い、相乗効果によるまちなかへの誘客と消費行動を促進しています。



地域のイベント

令和6年も地域のお祭りや事業にお誘い頂きありがとうございます。皆さまとの交流ができることが本当に嬉しく思います。当たり前の世の中がこれからも続いてくれることを願います。

園を総合公園として、中心市街地を中心に緑の環境都市軸に整備をしている。東西の総合公園整備状況を確認し、回遊をどう創出していくのか質問する。



質問 4

国庫補助金を活用し市費の削減に努め、中央公園第2期整備全体の早期完成を提言し、次期整備区域の今後の展開は

答弁 4

次期整備区域については、先行整備区域のスポーツ機能をより高め、一体的な賑わい及び相乗効果を得るために、効果的なタイミングで事業を進めていくことが重要であり、できるだけ早期にスケジュール等を調整していく。また、基本コンセプトであるフォレストトレガシーパークを意識し、時代の変化や人を集めめる機能などを検討する。整備に当たっては引き続き、都市構造再編集中支援事業費補助を始め国庫補助金を有効活用できるよう取り組んでいく。



中央公園第2期整備

質問 5

総合公園として毎森公園の活用状況と課題について、本市はどう捉えているのか

答弁 5

毎森公園は、野球場やテニスコート、弓道場、相撲場など、主にスポーツ機能があるほか、多くの市民の皆さんのが憩いの場である芝生広場、中心市街地に潤いを与える樹林地、有事の際の市民の皆さんの避難場所、広域避難地として活用しています。課題は、整備から相当年数を経過しているため、広く市民が利用する公園として市民ニーズへの対応しながら、第9次総合計画のまちづくりに貢献する公園にしていくことが必要と考えている。



毎森公園内の小坂の郷

質問 6

本市は東西の総合公園を生かした安らぎの創出を、総合公園を中心にどのような都心の未来を描いているのか

答弁 6

都心地区は、高水準な都市的サービスが享受できるコンパクトな市街地として、多様な市民、来街者が憩い、安らぎ、集う空間を形成している。東西2つの総合公園の更なる魅力の向上を図りながら、都心整備と一体となった取組によりにぎわいを創出することで、都心地区の新たな魅力と価値の創造を促進し、多様な人々をひきつけ、誰もがつながり合い、様々な体験と感動が生まれる、マイライを彩る都市環境の形成を目指します。



▲森自治区餅づくり



▲御立自治区夏祭り



▲冬の交通安全立哨活動 泉町



▲冬の交通安全立哨活動 大見町



▲野見山自治区夏祭り



▲マレットゴルフ美里大会



▲マレットゴルフ益富大会

子どもの安全を守る地域課題

子どもに関する課題が多く寄せられるようになりました。子どもに安全なまちづくりを推進します。

- ①通学路の幅が狭く、毎朝の通学時に車と距離が近く困っています。
- ②ちびっこ広場のフェンスが老朽化により穴もあり怪我につながると心配です。
- ③ボールネットが老朽化でポールも曲っていて心配です。



▲ ①森自治区通学路



▲ ②宝来町ちびっこ広場



▲ ③野見山南公園

五ヶ丘緑地の整備

平成30年に緑地の急傾斜地整備が完成して現在に至りますが、雑木が伸びてきたことによる中学生の通学や高齢者の歩行に支障が出始めています。安全に通行するために対策をしていかなくてはなりません。



▲ 五ヶ丘緑地

樺尾川でのホタル部会

カワニナの育成に樺尾川での活動をしているホタル部会の皆さんと矢作川研究所と一緒に現状を確認にきました。今後のエリア拡大にどのような課題があるか検証致します



▲ 樺尾川でのホタル部会

地域課題

市や県の職員と連携しながら様々な現場に赴き、各自治区長さんや役員さんに地域の課題を教えて頂きました。

ふれあい集会

ふれあい集会の開催により、各支部の地域課題や子ども達の現状をお聞きすることができました。



▲ ふれあい集会の雰囲気



▲ 志賀支部



▲ 野見山支部



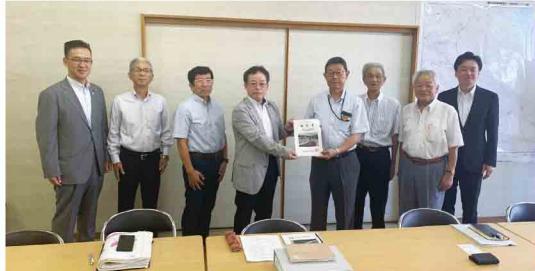
▲ 市職員と現場確認



▲ 宝来町4丁目交差点

鈴木雅博元県議との要望

今年も鈴木元県議と一緒に豊田加茂建設事務所に国道301号益富拡幅の早期完成の要望に伺いました。また、県道細川豊田線の通学路が野見児童館から野見小学校まで完全開通しました。



▲ 益富拡幅早期完成の要望活動



▲ 夏ごろ



▲ 通学路開通

市政のご意見・相談はこちらまで - みなさまのご意見・ご要望をお気軽にお聞かせください -

TEL (0565) 89-7515 FAX (0565) 85-8295

WEB <https://mizuno-hirofumi.jp/> E-mail letter@mizuno-hirofumi.jp

【水野ひろみ後援会事務所】 〒471-0805 豊田市美里6丁目6-6 ミタチ家具内

何でも目安箱

家具センターミタチ
入口の目安箱に投函
ください。

